

令和5年度の重点課題

○運動やスポーツをすることが「ややきらい」「きらい」と答える男女の割合を5%以下にする。

○外遊びを奨励し、休憩時間に「積極的に外で遊んでいる」児童を80%以上にする。

○5年生の「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値以上にする。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○校内研究の教科の1つに体育科を設定し、体育科授業の指導力向上に取り組んだ。

○年間を通して準備運動に（10分～15分）の中に、グラウンド内の遊具を使ったサーキットトレーニングを取り入れた。

○跳躍能力を高めるために、学校行事として、2月に「なわとび大会」を実施し、継続的に縄跳び運動に取り組む。

○体育委員による「秋の運動会」や「借り物競争」など、遊びイベントを継続的に実施する。

○家庭学習でストレッチや体幹トレーニングなど体力づくりを継続的に実施する。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.17 | 18.81 | 37.64 | 42.19 | 54.74 | 9.37 | 144.61 | 20.29 | 54.00 | 第5学年 | 16.00 | 18.57 | 44.17 | 41.35 | 50.09 | 9.40 | 144.09 | 14.87 | 59.04 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

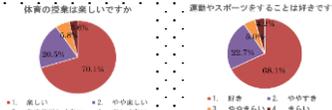
| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.17 | 18.81 | 37.64 | 42.19 | 54.74 | 9.37 | 144.61 | 20.29 | 54.00 | 第5学年 | 16.00 | 18.57 | 44.17 | 41.35 | 50.09 | 9.40 | 144.09 | 14.87 | 59.04 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 66.67 | 19.05 | 7.94 | 6.35 | 第5学年 | 64.71 | 19.61 | 5.88 | 9.80 |

学校独自の意識調査



本校では、全児童を対象とした意識調査を実施

重点課題

情意面での課題

- 男子
 - ・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が14.29%である。(前年比10.89%増加)
- 女子
 - ・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が15.68%である。(前年比8.53%増加)
- 外遊び
 - ・全学年で運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が14.29%である。(前年比10.89%増加)

体力面での課題

- 男子
 - ・「上体起こし」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和7年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることが「ややきらい」「きらい」と答える男女の割合を10%以下にする。
- 外遊びを奨励し、休憩時間に「積極的に外で遊んでいる」児童を80%以上にする。
- 5年生の「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体つくり運動で「イ 多様な動きをつくる運動 (イ)体を移動する運動 (エ)力試しの運動」を重点した内容に取り組む。
- 中学年で「C 陸上運動 ウ幅跳び」、高学年で「C 陸上運動 ウ 走り幅跳び」で跳ぶ技能を高めるために、場の工夫をするとともに、運動量の確保を行う。
- 運動が苦手な児童が自信をもって取り組めるように、運動の場や教材の工夫をしたり、個人の成長に目を向けた声かけをしたりする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ☆継続的に行えるものを精選し、実施することに重きを置く☆
- 毎月第2火曜日の昼休憩を「ロング昼休憩」とし、外遊びを奨励する。
- 体育委員会による「ドッチボール大会の開催」など、月1回、遊びイベントを継続的に実施する。
- 家庭学習でストレッチや体幹トレーニングを継続的に実施する。